

令和5年度第1回 常議員会資料

日時 令和5年4月12日(水) 午後1時30分

場所 黒石商工会議所 会頭室

黒石商工会議所

令和 5 年度スローガン

『 ともに語らい

さあ前進 』

次 第

1. 開 会

2. 会 頭 挨 拶

3. 議案審議

議案第 1 号 青森県商工会議所連合会会員大会で上程する要望事項について

議案第 2 号 黒石商工会議所職員給与規則の改正(案)について

議案第 3 号 通常議員総会等の開催日時について

議案第 4 号 新入会員の承認について

4. 報告事項

①小規模企業振興委員委嘱について

②交通量調査結果について

③令和 4 年度補助事業実施内容について

サービス券付き市内飲食店パンフレット作成事業、制度改正等の課題解決環境整備事業、
伴走型小規模事業者支援推進事業、エキスパートバンク制度事業、
黒石市創業相談ルーム管理運営事業、事業復活支援金、
持続化補助金・ものづくり補助金、事業再構築補助金

④事務局組織・業務分担一覧について

5. その他

議案第1号 青森県商工会議所連合会会員大会で上程する要望事項について

青森県商工会議所連合会（以下、県連）では、各地商工会議所の要望事項を取り纏め、県連の要望事項として県連総会において、青森県知事（手交）に要望するもの。

令和5年度青森県商工会議所連合会への要望事項（案）

1. 黒石インターチェンジを活用したロジスティクス戦略への支援について【継続】

【要望年度：③④⑤⑥⑦ 2年度に現在の文言に変更】

黒石市では、国の施策「総合物流施策大綱」に基づき「黒石インターチェンジを活用したロジスティクス戦略」を策定し、物流の拠点化を進めている。ロジスティクス戦略の進展に伴い、主要地方道大鰐・浪岡線への大型車の流入量増加が予想され、円滑な交通を図るため都市計画道路3・4・7黒石環状線を順次整備している。さらに黒石環状線が交差する県道268号線から国道102号線までの黒石環状線の整備が必要であり、浅瀬石川を跨ぐ長大橋の整備も不可欠である。黒石環状線は「黒石インターチェンジロジスティクスクロッシング」に直結し、増加する大型車の円滑な交通に加え物流の最適化が図られ、ロジスティクス戦略のより効果的な展開が期待される。

令和2年4月より一部物流企業が操業を開始し、令和4年3月時点で3企業が操業し、令和5年には2企業の操業開始が予定されている。今後も物流企業の進出計画があり、

については、黒石インターチェンジを活用したロジスティクス戦略を支援する都市計画道路3・4・7黒石環状線の道路整備を図ること。

2. 西十和田トンネル（仮称）建設促進について【継続】

【要望年度：③④⑤⑥⑦】

国際的観光地の十和田湖と黒石・弘前市を中核とする津軽一円の観光ルートの充実、国立公園満喫プロジェクトに選定された十和田八幡平国立公園のポテンシャルを引出すためにも建設促進の重要性は高まっている。

しかし、平川市温川と十和田湖を結ぶ国道102号線及び国道454号線の一部区間は豪雪により冬期間の通行閉鎖となり、物流の連絡や通年観光、災害時の避難路確保は著しく阻害されている。西十和田トンネル（仮称）の建設により津軽と南部の通年通行が可能となり、観光資源・観光ルートの充実と物流ルートの効果、また、青森県南地域と秋田県北地域が有機的に連結し、両県の産業振興と経済発展・文化交に寄与することが期待される。

については、国土の均衡ある発展のため西十和田トンネル（仮称）の早期建設への支援を図ること。

3. アフターコロナを見据えた経済対策について【継続】

【要望年度：④】

新型コロナウイルス感染症は、世界規模で拡大、変異を重ね既に3年が経過している。感染拡大は、外出自粛による外食需要の減少やまつり・イベントの中止、経済対策の宿泊キャンペーンの中止措置などにより消費支出の低下を招き、観光・宿泊業や飲食業を中心にその影響は全ての業種に及び、事業者は営業形態の工夫を図るとともに国、県、市などの各種支援金や借入金などを活用し事業継続を図ってきた。令和5年1月中旬から新規感染者数が減少傾向に向い、国の全国旅行支援の再開や規制の緩和など経済を回す政策転換により、業況回復傾向にはあるものの依然として厳しい経営環境にある。

については、冷え込んだ地域経済の立て直しに向け、アフターコロナを見据えた地域経済の活性化対策を図ること。

4. 黒石市の観光産業に対する総合的支援について【継続】

【要望年度：⑩⑪⑫⑬⑭】

地域の文化・伝統である「黒石よされ」や重要伝統的建造物群保存地区にある「こみせ通り」、「中野もみじ山（小嵐山）」「黒石温泉郷」など観光資源を活かした交流人口の拡大に取り組んでいる。インバウンドの取組では、平成31年2月に組織された民間グループが国内外に地域の魅力を発信し誘客活動を展開している。

しかし、新青森駅や青森空港からの二次交通が弱いため観光客が気軽に立ち寄れない環境となっている。

については、観光交通インフラ整備とともに当市の観光産業の総合的な支援を図ること。

- ① 新青森駅や青森空港との二次交通の検討等交通インフラ整備の推進
- ② 紅葉スポットである中野もみじ山の駐車帯拡張

5. 農業経営マネジメントによるブランド化の推進について【継続】

【要望年度：⑩⑪⑫⑬⑭】

黒石市は中山間部を中心に良質なりんご栽培に有利な環境にある。また、沖揚平などの高品質な高冷地農産物を生産する高原地帯や浅瀬石川流域の平野部など田園地帯を有する農業最適地である。

しかし、黒石りんごや黒石米などに代表される農産物、加工品のブランド化については確立に至っていない。

については、地域特性を活かした農業経営マネジメントに対するバックアップとブランド化の推進を図ること。

6. 燃料等物価高騰に伴う事業者支援について【新規】

【要望年度：⑤】

ウクライナ侵攻を発端にエネルギー資源が高騰、加えて物流の停滞や円安による輸入コストの増加があらゆる仕入原価の高騰に繋がり、地域中小企業者にとってコロナ禍からの業績回復遅れや価格転嫁遅れが生じ、光熱費等の経費増加が事業継続への圧迫要因となっている。

については、仕入原価高騰や経費増加に苦慮する事業者の事業継続に向けた持続的な支援対策を図ること。

議案第2号 黒石商工会議所職員給与規則の改正（案）について

令和5年4月1日から中小企業の月60時間を超える時間外労働に対する割増賃金率が50%に引き上げられた。これを受け、黒石商工会議所職員給与規則の改正を行いたい。

黒石商工会議所職員給与規則

改正前	改正後
(時間外勤務手当) 第16条 正規の勤務時間外に勤務することを命じられた職員には、正規の勤務時間外に勤務した全時間に対して、勤務1時間当たりの給料に100分の125（その勤務が午後10時から翌日午前5時までの間である場合は、100分の150。）を乗じて得た額を時間外勤務手当として支給する。 2 省略 3 省略	(時間外勤務手当) 第16条 正規の勤務時間外に勤務することを命じられた職員には、正規の勤務時間外に勤務した全時間に対して、<u>60時間以下の部分は勤務1時間当たりの給料に100分の125（その勤務が午後10時から翌日午前5時までの間である場合は、100分の150。）</u>、<u>60時間を超える部分は勤務1時間当たりの給料に100分の150（その勤務が午後10時から翌日午前5時までの間である場合は、100分の175。）</u>を乗じて得た額を時間外勤務手当として支給する。 2 省略 3 省略
(休日勤務手当) 第17条 就業規則第18条第1項に規定する休日（就業規則第18条第2項の規定により、これらの日に勤務を命じられた場合にその休日が振り替えられた場合を除く。）において、正規の勤務時間中に勤務することを命じられた職員には、正規の勤務時間中に勤務した全時間に対して、勤務1時間当たりの給料に100分の135を乗じて得た額を休日勤務手当として支給する。	(休日勤務手当) 第17条 就業規則第18条第1項に規定する休日（就業規則第18条第2項の規定により、これらの日に勤務を命じられた場合にその休日が振り替えられた場合を除く。）において、正規の勤務時間中に勤務することを命じられた職員には、正規の勤務時間中に勤務した全時間に対して、<u>60時間以下の部分は勤務1時間当たりの給料に100分の135（その勤務が午後10時から翌日午前5時までの間である場合は、100分の160。）</u>、<u>60時間を超える部分は勤務1時間当たりの給料に100分の160（その勤務が午後10時から翌日午前5時までの間である場合は、100分の185。）</u>を乗じて得た額を休日勤務手当として支給する。<u>ただし、法定外休日の労働時間は時間外勤務の労働時間と積算する。</u>
	附 則 (施行期日) 1 この規則の改正事項は、令和5年4月1日から施行する。

議案第 3 号 通常議員総会等の開催日時について

1. 監査会： 4 月 24 日（月） 10 時 00 分から

場 所：黒石商工会議所 「会頭室」

2. 常議員会： 月 日（ ） 時 分から

場 所：

3. 通常議員総会： 月 日（ ） 時 分から

場 所：

議案第 4 号 新入会員の承認について

NO	事業所名	代表者名	住 所	業種・業態
1	カントリーライフ	村上 陽心	田舎館村堂野前前川原 88	宿泊業
2	たかはしファーム	高橋 右京	黒石市浦町 1-23 FP ハウス A	農業
3	相馬住設サービス	相馬 大	黒石市追子野木 3-78-2	建設業

令和5年度第1回 常議員会別添資料

日時 令和5年4月12日(水) 午後1時30分

場所 黒石商工会議所 会頭室

黒石商工会議所

報告事項① 小規模企業振興委員委嘱について

小規模企業振興委員 名簿 (令和5年4月1日現在)

氏 名	事業所名	郵便番号	住 所
村元 慎治	(有)ムラモト自動車工業	036-0323	黒石市上十川大野一番 25-3
長内 康之	行政書士おさない よろず法務事務所	036-0306	黒石市内町 31
福士 裕康	BookShop かえで	036-0362	黒石市京町 33-2
※高橋 経子	わんどの Web	036-0314	黒石市道北町 73

担当副会頭

※糸田 泰孝	(株)エクシェリール	036-0374	黒石市泉町 3
--------	------------	----------	---------

※新任

報告事項② 交通量調査結果について

令和4年度市内交通量調査の結果

※昨年度と比較して特に増減があった箇所を取り上げている。

【平日の車両交通量】

◆増加

- ⑤一番町通り(青い森信用金庫黒石支店前)：2,200台→2,534台(334台(15.2%増))
- ⑥横町(クラフトしみず前)：544台→664台(120台(22.1%増))
- ⑩旭町(県信用組合前黒石支店前)：8,442台→9,062台(620台(7.3%増))

◆減少

- ⑪中川(㈲佐川自動車整備工場前)：8,676台→8,248台(428台(4.9%減))

【日曜日の車両交通量】

◆増加

- ③元町(田澤宅前)：1,446台→1,676台(230台(15.9%増))
- ④上町(㈱山与呉服店前)：458台→524台(66台(14.4%増))
- ⑦中町(こみせ駅前)：1,778台→2,008台(230台(12.9%増))

◆減少

- ②寺小路(㈱池田不動産駐車場)：2,734台→2,588台(146台(5.3%減))
- ⑥横町(クラフトしみず前)：490台→450台(40台(8.2%減))
- ⑪中川(㈲佐川自動車整備工場前)：9,982台→8,520台(1,462台(14.6%減))

【平日の歩行者量】

◆増加

- ⑤一番通り(青い森信用金庫黒石支店前)：152人→258人(106人(69.7%増))
- ⑦中町(こみせ駅前)：242人→714人(472人(195%増))

◆減少

- ①一番町(ワンダープリント隣地前)：518人→406人(112人(21.6%減))

【日曜日の歩行者量】

◆増加

- ⑦中町(こみせ駅前)：400人→914人(514人(128.5%増))

◆減少

- ②市ノ町(旧大黒前)：180人→128人(52人(29.1%減))

報告事項③ 令和4年度補助・委託事業実施内容について

サービス券付き市内飲食店パンフレット作成事業報告書

黒石商工会議所 観光・交通・サービス部会 観光委員会

1. 作成目的 新型コロナウイルス感染症の影響により外出自粛が二年以上続いているが、ワクチン接種や治療薬の開発による今後の社会経済活動の回復を見据え、当事業を実施することによって、市内飲食業者・宿泊業者の事業継続、地域経済の発展につなげることを目的とし事業を実施した。
2. 事業効果 黒石ねぶた祭り開催前にパンフレットが完成したことから、掲載店舗は、観光客はもちろん近隣市町村の住民に対しても自店のPRが可能となり、コロナ禍であっても消費喚起策を講ずることができた。さらに、黒石よされ本部にて、ポスターを掲示し、パンフレットを配布したことによって、観光客に広くPRすることができた。
また、新聞記事に掲載されたことにより、電話での問い合わせが約30件あった。複数の掲載店舗から、特典を利用するお客さんが多く、すぐにパンフレットの在庫がなくなったとの声が聞かれた。
3. 作成部数 5,000部
4. 仕 様 フルカラー A5 全20ページ
5. サービス券 サービス券（パンフレット）持参者に対し、それぞれの店舗でサービスを実施する。サービス券の使用期限は2023年6月30日。
6. 配布範囲 黒石市役所、黒石商工会議所、黒石観光協会、津軽伝承工芸館、津軽こけし館、津軽こみせ駅、松の湯交流館、市内金融機関、市内公民館、市内スーパー、近隣市町村道の駅・観光施設、パンフレット掲載店など
※掲載店には30部発送

●【収支決算書】

収 入

科 目	摘 要	金 額
黒石市補助金		1,287,250

支 出

	科 目	摘 要	金 額
事業費	募 集 案 内 送 料	定形内郵送@73×150（市内）	10,950
	完 成 品 送 料	レターパックライト@370×90	33,300
	広 告 宣 伝 費	募集広告と完成広告掲載（@22,000×2）	44,000
	制 作 料	パンフレットデザイン料・撮影料	891,000
	パンフレット印刷費	@61.6×5,000部	308,000
	合 計		1,287,250

制度改正等の課題解決環境整備事業報告書

- ・委託団体名 日本商工会議所
- ・業務の内容

働き方改革関連法などの労働法制、税制度、民法等の制度改正、新型コロナウイルス感染症に対する支援施策策等による諸課題への対応やグリーン・デジタルなどの成長分野における生産性向上に向け、講習会の開催、パンフレット等による周知・広報、相談窓口の設置、企業派遣の実施、専門家の派遣等を行う事業を実施することにより、制度改正等に伴い対応が必要となる小規模事業者・中小企業等が円滑かつ適正に諸課題に対応できる環境を整備することができるよう支援する。

番号	実施内容	実績報告
1	制度改正等に関する講習会・セミナー等の開催	【～小規模事業者持続化補助金対応～ 経営計画作成支援オンラインセミナー】 開催場所：オンラインセミナー「会頭室」 参加者 8名 オンライン個別相談会「相談室」 相談者 2名 講師：コンサルティング・シスト 代表 伊藤 慎悟
2	小規模事業者・中小企業への広報	黒石商工会議所広報紙「商工くろいし」にて周知。 地元新聞社に記事として掲載。
3	経営指導員等向け研修会の開催	【ローカルベンチマーク実践研修】 開催場所：「ホテル逢春」全2回、 参加職員数 各8名 講師：㈱マネジメントパートナー・アオモリ 代表取締役 千葉 裕仁

・受託料 865,003円

※【ローカルベンチマーク】とは

人の「健康診断」が、定期的に自分の健康状態を確認することで病気の予防や早期発見に役立っているものであるように、企業も同様に定期的に「健康診断」を行い、早期の課題発見・具体的支援につなげていくことを期待する「診断ツール」です。

『経済産業省』

令和4年度 伴走型小規模事業者支援推進事業報告書

1. 事業の背景

当事業は日本商工会議所の伴走型小規模事業者支援推進事業費補助金を活用している。

当補助金を活用し、経営発達支援事業※の一部を実施した。

※経営発達支援事業

小規模事業者の持続的発展を支援するため商工会議所等が支援計画を策定し経済産業大臣が認定する仕組み。小規模事業者の経営分析、事業計画作成・実行支援、販路開拓につながる展示会や商談会の参加や取り組みなどを総合的に支援する事業。

2. 事業内容

■支援システムの導入：令和4年8月～令和5年2月

支援システム「BIZミル」のローカルベンチマーク機能を活用し、事業者と共に課題抽出、事業計画の策定を行った。事業者が画面を見ながら財務状況等の経年変化を確認できたため、現状把握が進み自社の課題に対応した有効な方策を検討することができた。

また、職員向けに「ローカルベンチマークを活用した経営支援に関する研修会」（日本商工会議所の制度改正等の課題解決環境整備事業を活用）を開催し、支援ノウハウの定着を図った。

3. 補助金額

343,200円

経営・技術強化支援事業（旧エキスパートバンク事業）事業報告書

※令和4年度より青森県小規模事業経営支援事業費補助金（補助対象経費）にて活用

1. 事業目的

専門的知識を有する者を事業所に派遣して経営課題に対する具体的・実践的指導を行うことにより、事業者の経営・技術力を強化することを目的とする。当事業は経営コンサルタントの少ない地域の事業者にとって、個別に専門家の助言・ヒントを得る契機ともなり、経営改善や経営計画の策定といった支援につなげる。

新型コロナウイルスの影響で社会のニーズが大きく変化していることや制度改正等への対応で、厳しい経営環境に置かれている小規模事業者も多いことから一層の支援に努める。

経営・技術強化支援事業（旧エキスパートバンク）

【指導条件】	エキスパートを年1回まで無料で派遣（1回3時間） ※経費の一部をご負担いただくことで指導を継続することが可能
【対 象】	県内商工会議所地域の小規模事業者（常時使用する従業員が、製造業その他は20人以下、商業・サービス業は5人以下）

2. 成果指標

No.	利用者業種	派遣専門家	支援内容
1	第一種動物取扱業者	長谷川伊邦 (ウェブ制作クオリア)	SNS 広告の目標、オーディエンス、予算の効果的な設定数値及び SEO 対策等
2	自動車部品販売業	千葉 裕仁 (㈱マネジメントパートナー・アオモリ)	事業再構築補助金申請に係る事業計画の内容確認及び精査

3. 収支決算

(1) 収入

科目	摘要	金額 (円)	算定基礎
県小規模補助金	経営・技術強化支援事業	60,000	
自 己 負 担	黒石商工会議所	3,800	
合計		63,800	

(2) 支出

科目	摘要	金額 (円)	算定基礎
謝 金 ・ 旅 費	専門家謝金	55,000	27,500 円×1 人×2 回
	専門家旅費	8,800	4,400 円×1 人×2 回
合計		63,800	

黒石市創業相談ルーム管理運営事業報告書

1 インキュベーション・マネジャーによる相談対応状況

(1) 定期相談及び随時相談対応状況

	内訳（未創業）				内訳（創業後）						合計
	構想企画段階	事業計画等	開業手続き	その他	資金調達	商品開発	法人化等	販路開拓	知財	その他	
黒石 ルーム 利用	20	8	2	0	3	0	0	0	0	5	38

(2) 市長村別

市町村名	人数
黒石市	28
弘前市	3
平川市	4
藤崎町	1
田舎館村	2
合計	38

事業復活支援金報告書

(令和4年1月31日～令和4年6月17日)

■受付事業所数

434件

■内訳

①会員区分

入会済み 393件
新規入会 41件

②対応区分

事前確認のみ 77件
申請完了まで 357件

③支援金申請支援状況

既申請区分
一時支援金 59件
月次支援金 83件
新規 294件

④事業者区分

法人 100件
個人事業主 334件

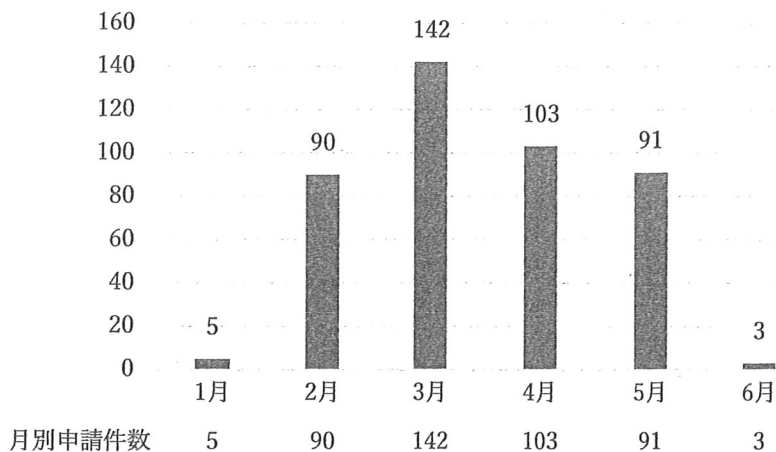
(個人事業主のうち) 青色申告者 164件
白色申告者 158件
事前確認のみなど→ その他 12件

■事務手数料

344,000円

(全部確認 @2,000×2件=4,000円)
(一部確認 @1,000×340件=340,000円)

月別申請件数



(申請完了日が属する月。事前確認のみの場合は事前確認完了日。)

小規模事業者持続化補助金・ものづくり補助金・事業再構築補助金 事業報告書

1. 小規模事業者持続化補助金

小規模事業者が、商工会議所・商工会の助言を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って取り組む「販路開拓」に対し費用の一部を補助するもの。

補助金額：＜通常枠＞50万円

補助率：＜通常枠＞3分の2

※特別枠あり

※第12回締切からインボイス枠の補助金額が拡充

(1) 令和4年度中の申請数と採択数について

＜通常枠＞

申請数合計：7件 採択数合計：6件 ※審査中1件

＜創業枠＞

申請数合計：1件 採択数合計：1件

＜卒業枠＞

申請数合計：1件 採択数合計：1件

採択金額：647万円

(2) 採択事業所の取り組み事例

機械等導入、パンフレット制作、看板制作、チラシ作成・新聞折込、ホームページ開設、店舗改装

(3) 令和5年度以降の公募スケジュールについて

次回締切：第12回締切 令和5年6月1日（木）

第13回締切 令和5年9月7日（木）

第14回締切以降の公募スケジュールは未定

2. ものづくり補助金（ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金）

中小企業等が新たに設備投資を行い、当該設備を活用しこれまでに自社や地域にない新たなサービス（革新的サービス）を開発する事業に対し費用の一部を補助するもの。

補助金額：＜通常枠＞100万円～1,250万円 ※従業員規模による

補助率：＜通常枠＞2分の1 ※小規模事業者は3分の2

※特別枠あり

(1) 令和4年度中の申請数と採択数について

申請数合計：1件 採択数合計：1件

採択金額：206万円

(2) 令和5年度以降の公募スケジュールについて

次回締切：14次締切 令和5年4月19日（水）

15次締切以降の公募スケジュールは未定

電子申請のみ（GビズIDプライムアカウント使用）

2. 事業再構築補助金

新型コロナウイルスの影響で売上が減少した事業者が行う、新分野展開や業態転換など思い切った事業再構築を補助するもの。(建物費、機械装置・システム構築費等)

補助金額：＜通常枠＞100万円～8,000万円 ※従業員規模による

補助率：＜通常枠＞2分の1 中小企業者等は3分の2

※特別枠あり

※第10回公募より応募枠、補助額、補助率が大幅に変更

(1) 令和4年度中の申請数と採択数について

申請数合計：4件 採択数合計：2件 ※審査中2件

採択金額：5,818万円

(2) 令和5年度以降の公募スケジュールについて

次回締切：第10回公募締切 令和5年6月30日(金)

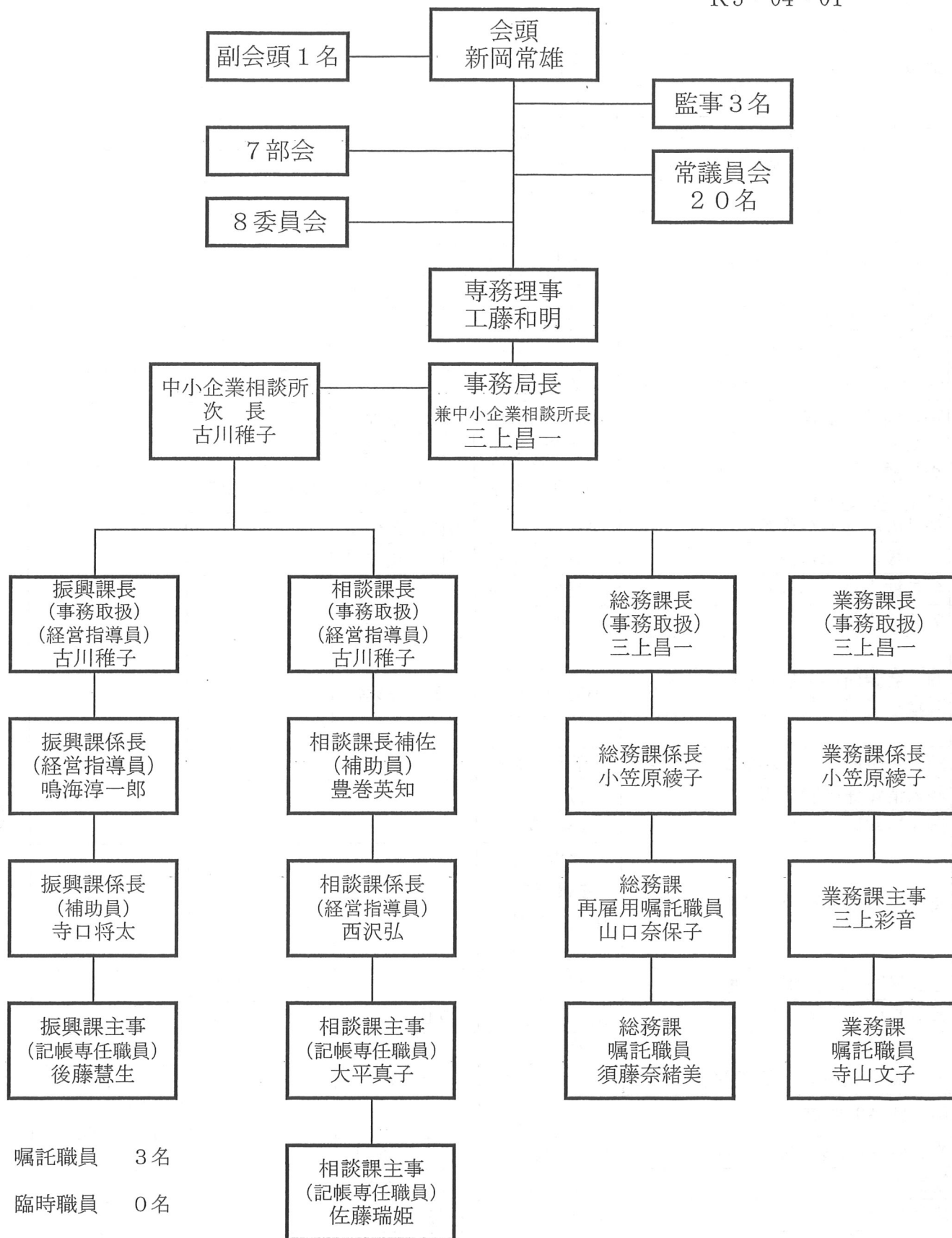
第11回締切以降のスケジュールは未定 年数回の締切あり

電子申請のみ(GビズIDプライムアカウント使用)

報告事項④ 事務局組織・業務分担一覧について

黒石商工会議所組織図

R5・04・01



令和5年度「総務課及び業務課」主たる業務の分担表

令和5年4月1日

番号	業 務 内 容	主 担 者	副 担 者	副 担 者	備 考
1	業務全般の統括	三上 昌一			
2	儀礼、交際、渉外関連	三上 昌一			
3	役員、議員の選任	三上 昌一			
4	定款その他諸規程	三上 昌一			
5	収支予算、決算	三上 昌一			
6	人事及び給与に関する事項	三上 昌一			
7	財産の管理運営に関する事項	三上 昌一			
8	現金、預金及び有価証券出納管理	三上 昌一			
9	情報の管理	三上 昌一			
10	議員総会、常議員会関連	小笠原 綾子	三上 彩音		
11	公印管理	三上 昌一	工藤 和明		
12	事業報告関連	小笠原 綾子			
13	県連・商工調査事業関連	三上 彩音			
14	商工会議所ビジネス総合保険制度関連	小笠原 綾子			
15	特定商工業者関連	小笠原 綾子	山口 奈保子		
16	会員管理	小笠原 綾子	三上 彩音	山口 奈保子	
17	会計関連(一般、収益事業、特定退職金、議員選挙等)	小笠原 綾子	三上 彩音	山口 奈保子	
18	物品の調達及び保管	小笠原 綾子	山口 奈保子		
19	集団扱自動車保険制度	小笠原 綾子	山口 奈保子		
20	会員拡大推進委員長	小笠原 綾子			
21	広報の発行	後藤 慧生	三上 彩音		
22	商工会議所共済制度(生命共済、特定退職金共済等)	小笠原 綾子	三上 彩音		
23	商工会議所コンプライアンス責任者	小笠原 綾子			
24	個人情報保護管理者	古川 稚子			
25	個人情報取扱責任者	豊巻 英知			
26	特定個人情報事務取扱者	西沢 弘 佐藤 瑞姫 山口 奈保子 三上 彩音			
27	社会保険、労働保険関連	西沢 弘	寺山 文子	須藤 奈緒美	
28	青森県火災共済関連	山口 奈保子	寺山 文子		
29	サーバーの管理	西沢 弘	豊巻 英知		
30	ホームページ作成・更新関係	後藤 慧生	三上 彩音		
31	原産地証明関連	寺口 将太			サイナー 三上(昌)、古川
32	文書收受・発送、整理保管	山口 奈保子	小笠原 綾子		
33	簿記検定	小笠原 綾子	三上 彩音		
34	珠算検定	山口 奈保子	小笠原 綾子		
35	日商ネット試験	小笠原 綾子	三上 彩音		
36	容器包装リサイクル関係	須藤 奈緒美	寺山 文子		
37	くろもの事業	鳴海 淳一郎			
38	どこでも物産展事業	寺口 将太			

令和5年度中小企業相談所業務一覧

令和5年4月1日

番号	項 目	主 担	副 担	摘 要
1	補助金申請・実績報告関係	古川 稚子	鳴海 淳一郎	補助要綱
2	日本商工会議所報告・アンケート関係	西沢 弘	豊巻 英知	
3	政府系・県保証融資・市融資制度関係	豊巻 英知	相談課	県・市要綱
4	講習会開催費関係	豊巻 英知	相談課	補助要綱
5	施策普及費関係	後藤 慧生	振興課	補助要綱
6	小規模企業振興委員連絡会議関係	西沢 弘	相談課	補助要綱
7	むらおこし事業等地域活性化事業	古川 稚子	鳴海 淳一郎	全職員
8	専門家派遣事業	鳴海 淳一郎	振興課	
9	税務援助・税理士会関係	鳴海 淳一郎	後藤 慧生	
10	金融懇談会(経費は、一般会計)	西沢 弘	経営指導員	
11	マル経資金審査会(司会)・1日公庫	豊巻 英知	寺口 将太	補助員
12	パソコン教室(情報化推進事業)	西沢 弘	相談課	
13	会計	後藤 慧生	佐藤 瑞姫	補助要綱
14	倒産防止共済制度	豊巻 英知	相談課	
15	小規模企業共済制度	豊巻 英知	相談課	
16	商工会議所青年部・シニアクラブ	寺口 将太	後藤 慧生	
17	商工会議所女性会	大平 真子	西沢 弘	
18	黒石地区税務関係団体協議会	鳴海 淳一郎		受託事務
19	黒石青色申告会・連合会	後藤 慧生	寺口 将太	受託事務
20	カルテの整理・管理	豊巻 英知	寺口 将太	
21	こみせまつり実行員会事務局	西沢 弘	鳴海 淳一郎	
22	輝く黒石りんご市の会	寺口 将太	後藤 慧生	受託事務
23	黒石市創業相談ルーム	豊巻 英知	相談課	
24	経営発達支援計画事業	古川 稚子	経営指導員	全職員
25	事業継続力強化支援計画事業	鳴海 淳一郎	経営指導員	全職員

令和5年度 部会・委員会・受託団体担当一覧表

令和5年4月1日

I. 部会業務担当一覧

番 号	部 会 名	主担氏名	副担氏名	備 考
1	食品商業	古川 稚子	三上 彩音	
2	生活文化商業	豊巻 英知	大平 真子	
3	工業	小笠原 綾子	佐藤 瑞姫	
4	建設	鳴海 淳一郎	佐藤 瑞姫	
5	観光・交通・サービス	西沢 弘	三上 彩音	
6	理財・情報産業	寺口 将太	後藤 慧生	
7	厚生・福祉	小笠原 綾子	山口 奈保子	

II. 委員会業務担当一覧

番 号	委 員 会 名	主担氏名	副担氏名	備 考
1	総務	古川 稚子	小笠原 綾子	
2	産経	鳴海 淳一郎	佐藤 瑞姫	
3	労働	小笠原 綾子	大平 真子	
4	税務	豊巻 英知	山口 奈保子	
5	金融	寺口 将太	後藤 慧生	
6	観光	西沢 弘	三上 彩音	
7	広報特別	後藤 慧生	三上 彩音	掲載記事各担当職員へ依頼
8	中心市街地活性化特別委員会 黒石市中心市街地活性化協議会	古川 稚子	振興課	

III. 事務受託団体担当一覧

番 号	事 務 受 託 団 体 名	主担氏名	副担氏名	備 考
1	黒石ロータリークラブ	佐藤 瑞姫	小笠原 綾子	
2	黒石青色申告会・連合会	後藤 慧生	寺口 将太	
3	十日会	小笠原 綾子		
4	黒石地区雇用対策協議会	寺山 文子	須藤 奈緒美	
5	黒石地区エネルギー問題懇談会	小笠原 綾子	三上 彩音	
6	黒石地酒をたしなむ会	須藤 奈緒美		
7	黒石物産協会	後藤 慧生	西沢 弘	
8	南黒燃焼器具整備協会	鳴海 淳一郎	須藤 奈緒美	
9	好日会(職員OB会)	豊巻 英知		
10	黒石市自衛隊協力会	山口 奈保子	須藤 奈緒美	
11	黒石地区税務関係団体協議会	鳴海 淳一郎		
12	(一社)全国労働保険事務組合連合会 青森支部黒石地区協議会	西沢 弘	寺山 文子 須藤 奈緒美	
13	黒石珠算連盟	山口 奈保子	小笠原 綾子	
14	商工会議所青年部・同シニア倶楽部	寺口 将太	後藤 慧生	
15	商工会議所女性会	大平 真子	西沢 弘	
16	黒石つゆやきそば伝紹会	豊巻 英知		
17	輝く黒石りんご市の会	寺口 将太	後藤 慧生	
18	こみせ通り商店街振興組合	西沢 弘	鳴海 淳一郎	
19	黒石小売酒販組合	鳴海 淳一郎	須藤 奈緒美	